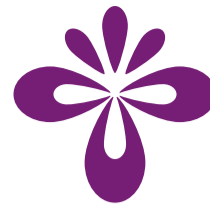
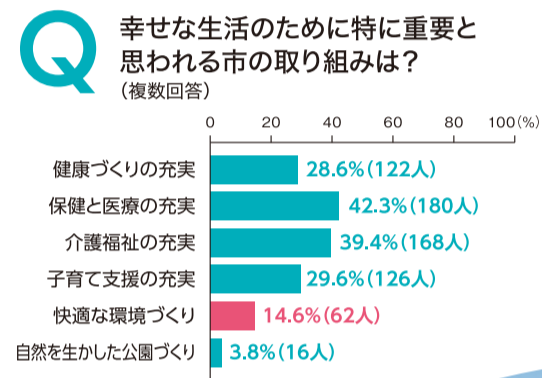
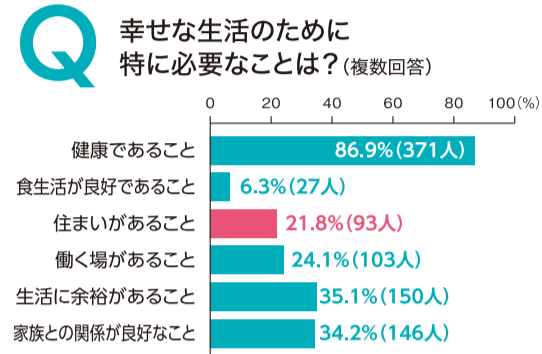


# おやめRepo

みんなで創る しあわせに暮らせるまち 長井



vol.51  
平成31年(2019年)2月15日号  
発行/山形県長井市  
問い合わせ/長井市総合政策課 tel.0238-87-0714  
http://www.city.nagai.yamagata.jp



出展元:平成30年度市民アンケートより



住まいは大切だから、住環境の整備を進めています。

# ながい暮らし 長井で

長井市では、「子育て・教育の充実」「働く場の創出」を柱とし、若い世代の流出を防ぎ、併せてUターンや移住を促進するための取り組みを進めています。

そして、若い人たちの移住・定住を図るため、また市全体の均衡ある発展には「住まい」も重要な要素となります。長井市では、移住・定住する人を増やすため、宅地開発や定住促進

住宅、補助制度など住環境の整備を進めています。

一方、人口減少により全国的な問題になっている「空き家」。長井市でも、空き家が増加している現状を踏まえ、対策を始めています。

今回のあやめレポでは、現在進めている長井市の住環境の整備についてお伝えします。

**あやめRepo vol.51 目次**

今回のあやめRepoでは、定住や住宅に関する内容をお伝えします。

- 定住促進住宅 ながいきた・ながいみなみ
- 宅地開発 ● 空き家の管理と活用
- 移住・定住のための取り組み
- 長井市で利用できる住宅関連補助金一覧

市内の旧財務省官舎が、「定住促進住宅ながいきた」としてリニューアルオープン！  
国有財産だった旧財務省官舎の土地・建物を活用し、市外からの転入及び市民の定住促進を図るため、定住促進住宅(子育て世帯専用)としてリニューアルオープンします！

**内覧会開催! 3月8日(金)~10日(日)** ※事前予約が必要です。  
9:00~12:00、13:00~16:00

**申込期間(予定) 3月1日(金)~15日(金)**  
建物の概要や家賃については中面をご覧ください。また、入居申込多数の場合は抽選となります。  
◎問い合わせ:長井市建設課 ☎0238(87)0863

## 長井市定住促進補助金

平成28年4月1日以降に長井市内の土地を購入し、そこに自ら居住する住宅を新築または建売住宅を購入する人に対して定住促進補助金を交付します。

●補助金額

- ①中学生以下の子を養育している場合
  - ・市外在転入者 100万円
  - ・Uターン者 100万円
  - ・市内在住転入者 50万円
  - ・市内在住者 20万円
- ②中学生以下の子を養育していない場合 20万円

◎問い合わせ:長井市建設課 ☎0238(87)0863

## 長井市住宅リフォーム補助金

長井市に住所を有する(予定の)人が、県内の事業者などに依頼して住まいをリフォームする場合、その工事費に対して一定の割合で補助金を交付します。三世同居など人口減少対策に係わるリフォーム工事については、一般リフォームより補助率が高くなります。

●対象となる工事

要件工事	工事例
1.減災・部分補強	住宅既存部分の壁を筋かいや構造用合板などで補強する工事など
2.寒さ対策・断熱化	二重窓やペアガラスの設置、断熱材の使用など
3.バリアフリー化	段差解消、手すりの設置、浴槽をまたぎの低いものにする、便器を座便式のものにするなど
4.山形県産木材使用工事	柱や合板を山形県産木材のものを使用するなど
5.雪害化工事	雪おろし作業用の命綱を固定するための金具の取り付け、屋根の雪止めの設置、屋根のこぶ配を大きくする、融雪設備の設置など

●補助の内容  
工事の内容によって補助率10%(上限20万円)~補助率20%(上限40万円)  
◎問い合わせ:長井市建設課 ☎0238(87)0863

## 長井市で利用できる住宅関連補助金一覧

長井市では、住宅の取得やリフォームなど居住環境向上のための様々な補助を行っています。各補助金の詳細はお問い合わせください。

記載の補助金は、平成31年度の予算成立が前提となります。

## 長井市住宅新築・増改築補助金

長井市に住所を有する(予定の)人が、市内の建設業者などに依頼して住宅を新築・増改築する場合、その工事費に対して一定の割合で補助金を交付します。

●補助の内容

補助区分	補助金額
1 新築・建売住宅の購入	補助率5%(上限45万円)
2 増改築【一般工事】	補助率5%(上限25万円)
3 増改築【県産材使用】	補助率10%(上限30万円)
4 増改築【三世世帯又は子育て世帯】	補助率10%(上限30万円)
5 増改築【県産材使用かつ上記世帯】	補助率10%(上限40万円)

◎問い合わせ:長井市建設課 ☎0238(87)0863

## 住宅金融支援機構と連携し「フラット35」の金利を引き下げ

長井市は、平成29年10月31日に住宅金融支援機構と住宅取得に関する連携協定を締結しました。長井市定住促進補助金と合わせて、「フラット35 地域活性化型」の金利引き下げを受けられる制度を行っています。

●内容 借入金利から当初5年間の金利が0.25%引き下げ  
◎問い合わせ:長井市建設課 ☎0238(87)0863

**NEW**

## 長井市での結婚生活の始まりを支援します!

長井市に住む新婚世帯に、新しい住まいの費用を最大30万円まで補助します。

●条件  
婚姻日における年齢が夫婦ともに34歳以下夫婦の所得合計が340万円未満 など

●対象となる経費  
①住宅取得費用または賃借費用(賃料・礼金・共益費・仲介手数料)  
②引越し費用(運送会社などに支払ったもの)  
定住促進住宅など市が管理する住宅の賃借料も該当になります。  
◎問い合わせ:長井市市民相談センター ☎0238(87)0682

## 耐震診断&耐震改修補助金

自宅の耐震性を、市に登録された耐震診断士が診断します。診断料の一部と市が負担することで、低価格で診断が可能です。また、診断後に改修が必要な場合は、耐震改修補助金を活用することができます。

●耐震診断  
◎対象住宅:平成12年5月31日以前に建築された木造建築物(木造在来軸組工法の平家または2階建の戸建て住宅)  
◎申込方法:自宅の「各階の平面図・住宅の外観全景写真」を市建設課へお持ちください。耐震性の診断が可能かどうかなど事前相談を行います。

●診断料(個人負担)  
◎現況診断:9,000円  
◎現況診断+補強計画作成:13,000円

●耐震改修補助金  
◎対象住宅:耐震診断の総評点が0.7未満  
◎申込要件:長井市内に事業所、支店を有する法人または個人事業主が施工すること  
◎補助内容

総合評点が「0.7以上1.0未満」となる工事	工事費の4分の1(上限40万円)
総合評点が「1.0以上」となる工事	工事費の2分の1(上限100万円)

※耐震改修補助金に該当しない場合でも、長井市新築・増改築補助金などをご利用いただけます。  
◎問い合わせ:長井市建設課 ☎0238(87)0863

## 具体的な補助金活用例

これらの補助金は併用することも可能です。詳しくはお問い合わせください。

定住促進補助金 (最大100万円)	+	住宅新築・増改築補助金 (最大45万円)	+	【フラット35】 子育て支援型・地域活性化型 フラット35の固定金利が (当初5年間0.25%引き下げ)
----------------------	---	-------------------------	---	---

最大145万円の補助とフラット35の金利当初5年0.25%引き下げが可能です!

空き家率の推移

	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年
全国平均	9.8% (3.2%)	11.5% (3.6%)	12.2% (3.9%)	13.1% (4.7%)	13.5% (5.3%)
山形県	5.7% (2.7%)	7.1% (2.9%)	9.6% (3.8%)	11.0% (4.7%)	10.7% (5.1%)
長井市	6.1% (-)	6.4% (-)	11.4% (5.3%)	10.9% (4.9%)	8.6% (5.6%)

※上段は住宅の総数に占める空き家の割合、下段は住宅の総数に占めるその他の空き家の割合(出典:住宅・土地統計調査)



長井市の空き家率の推移をみると、全国平均、山形県平均よりも割合が高く、早急な空家対策が必要になっていきます。空き家を放置しておく、イラストのように様々な問題が出てきます。長井市の場合、積雪による倒壊の危険性も高まります。所有者は原則個人の財産であり、所有者は適正に管理する責任があります。建物の倒壊などで近隣の家や通行人に被害があった場合、その建物の所有者が損害賠償といった管理責任を問われることもあります。

空家・家などの管理と活用

全国平均、山形県平均よりも割合が高く、早急な空家対策が必要



長井市空家等対策協議会委員 村田 伸正さん(地区長連合会長)

計画ができ、まずは第一歩という感じです。所有者が見つからない場合に相談して探してもらったこともあるので、困ったら相談するのが良いと思います。

私の地区で、空き家で特に困っているのが敷地内にある雑草や樹木。枝が電線や道路にかかったり、木に大きな蜂の巣ができてきたり危険です。敷地外に出た樹木は、所有者に話をして地区で対処したりもしていますが、毎年頭を悩ませています。所有者が管理するのがもちろん原則ですが、周辺の人のことを考えると対策も必要と感じます。今後は地区コミュニティセンター化によって地域で出来ることも増えるため、空き家についても何か良い方法が検討できればと思います。

空家台帳の整備と空家等対策計画の策定  
長井市では、平成25年度から、各地区と協力し空き家を調査し、「空家台帳」を整備しました。また、平成26年度の「長井市空家等の適正管理に関する条例」の制定に始まり、平成28年度には「長井市空家等対策協議会」を組織し、平成30年1月には「長井市空家等対策計画」を策定しました。この計画に基づき空家対策を進めています。

- 具体的な対策
- 1 相談体制  
空家等相談に関する市の総合窓口を建設課に設置
  - 2 適切な管理の促進  
所有者の責任において適切に管理することを原則とする
  - 3 管理不全空家及び特定空家等の対応  
特定空家等に対する措置の実施(助言指導、勸告、命令、代執行)
  - 4 空家等の利活用  
特定空家等除却補助金による解体促進

空家バンクの活用

空家バンクは、自治体が運営する空き家の仲介サービスです。市で管理する「空家台帳」の中にある優良物件を中心に情報を登録し、市内での住み替えや市外からの移住・定住を考えている人に、情報提供を行っています。

空家に関する相談や補助金などは総合窓口の長井市建設課へ ☎0238(87)0863

もうすぐ空家になりそうで困っている...  
台帳に登録していないが空家を持っていて困っている...  
近くの空家が危険で困っている...  
空家で困っている方をまずは相談を!



長井市空家バンクサイト  
https://nagai-c06209.akiya-at-home.jp

空家バンクの活用  
空家バンクは、自治体が運営する空き家の仲介サービスです。市で管理する「空家台帳」の中にある優良物件を中心に情報を登録し、市内での住み替えや市外からの移住・定住を考えている人に、情報提供を行っています。

長井市特定空家除却補助金を活用してください

倒壊などの恐れがある特定空家の除却を促進するために、120万円を上限として撤去費用の一部を補助します。詳しくはお問い合わせください。

平成30年は5件の実績

長井市と山形県行政書士会との協力に関する協定締結式

平成30年5月に、山形県行政書士会と空家に関する協定書を締結しました。平成31年2月には山形県司法書士会と同じ協定書を締結する予定です。今後は、関係各所と協力し、空家に関する相談体制などを強化しています。

移住・定住を促進する取り組みを進めています!

長井市移住定住コンシェルジュが長井への移住をサポート

「移住したい」と思っている、生活環境や住居、仕事など不安もたくさんあります。そこで長井市への移住を考えている人に、長井の紹介や案内、暮らし方や仕事・住まいなどについてのアドバイスといった支援を行うのが市の委嘱を受けて活動する「長井市移住定住コンシェルジュ」です。

長井市移住定住コンシェルジュ 村田 孝さん(移住経験者)

私自身、東日本大震災で長井に避難し、そのまま移住しました。経験者として、長井の良さや移住についてお話ししています。相談に来る人は、雪を含めた自然や、文化、伝統、水、食べ物など、それぞれ魅力を感じて長井に足を運んでいるようです。長井は、中心のまちと周辺にある自然がバランスよく、移住のしやすさが一つのアピールポイントだと思います。移住は観光と違い「暮らしやすさ」が大事。「田舎暮らし」希望で、いきなり一軒家で移住体験をする人もいますが、まずは「定住促進住宅」などで無理せず長井を体験してもらおうことを勧めています。今後は、水などの長井らしさを生かした自然体験がもっとしやすくなる環境ができれば、さらに魅力が出てくると思います。

移住定住の情報はここから!

長井市が運営する移住定住サイト。長井で暮らすための様々な情報を発信しています。

https://www.city.nagai.yamagata.jp/furusato/

「お試し」長井「暮らし」体験者の声

魅力的な長井の「人」との出会いがあり、長井市を訪問するたびに、ますます住みたいになります。

風土と文化のレクチャーが充実していると感じました。

移住・定住を促進する取り組みを進めています!

長井をちょっと体験できる「お試し」長井「暮らし」

田舎暮らしを体験してみたい人が、1泊2日ほどの短期間で市内に宿泊して長井の暮らしを体験するものです。農家民宿は「たや」または「定住促進住宅ながいみなみ」に宿泊して、野菜の収穫や炭焼き、フットバス、ウオーキングなどを体験したり、地元の人とのつながりを感じながら長井市での具体的な暮らしをイメージしてもらえるようになっています。

移住・定住を促進する取り組みを進めています!

長井をちょっと体験できる「お試し」長井「暮らし」

田舎暮らしを体験してみたい人が、1泊2日ほどの短期間で市内に宿泊して長井の暮らしを体験するものです。農家民宿は「たや」または「定住促進住宅ながいみなみ」に宿泊して、野菜の収穫や炭焼き、フットバス、ウオーキングなどを体験したり、地元の人とのつながりを感じながら長井市での具体的な暮らしをイメージしてもらえるようになっています。

スーパーやドラッグストアがそろっているのが便利!

定住促進住宅 **ながいきた**

小児科が徒歩1分以内なので安心!

思いきり遊べる公園もあるよ!

入居にかかる申請方法など、詳細はお問い合わせください。  
☎問い合わせ:長井市建設課 ☎0238(87)0863

定住促進住宅 **ながいきた**

3/1(金)募集開始

住まいのポイント

- ◆ 居間の家族の様子を見ながら料理できる対面式キッチン
- ◆ 壁一面にたっぷりの収納がある6帖の和室
- ◆ 南面にワイドなバルコニーがあるので、洗濯物がたくさん干せます

周辺環境

- うめやサンブラザ店まで約460m
- さとう小児科医院まで約30m
- 幸町南公園まで約20m

定住促進住宅 **ながいみなみ**

入居者随時募集中!

H31.4からは単身入居も可能です

周辺環境

- ヨークベニマル長井小売店、コメリ長井店まで約200m
- うめや南店・ホームセンタームサシ長井店まで約200m
- ヤマザワ長井店まで約250m
- カワチ薬品長井店まで約170m
- なかさこ子どもクリニックまで約60m

平成31年4月から家賃が改定!よりお手頃になって、借りやすくなります。

家賃 **ながいみなみ・ながいきた共通**

※改定後の費用になります。

種別	家賃	共益費	駐車場使用料 消雪設備有
一般世帯	44,200円	800円	3,780円/1台
市内子育て世帯※	29,200円	800円	3,780円/1台
転入子育て世帯※	19,200円	800円	3,780円/1台

※「子育て世帯」とは、15歳以下の扶養親族を有する世帯(転入または転居時に定住促進住宅に住所を移す世帯に限ります)。上記のほか○敷金/2ヵ月分○保証人/1人○自治会運営費、地区費などが必要となります。詳しくはお問い合わせください。

宅地開発について

定住人口の受け皿となる住環境整備の取り組みの一つとして、これまでに「花咲きタウンみずはの郷30区画」、「花咲きタウンみずはの郷WEST(8区画)」と、2カ所の宅地開発を実施しています。いずれも区画は完売し、市外からの転入世帯も10世帯ありました。今後は、長井市の均衡ある発展のため、新たな宅地開発の検討を進めていきます。

みずはの郷

☎問い合わせ:長井市建設課 ☎0238(87)0863